

事務事業名		12900 敬老大会開催事業	予算科目	会計 一般	款 3	項 2	目 1	所管課	社会福祉課	担当班	社会班	
施策体系	基本施策	27 高齢者福祉の充実	根拠法令	特になし				事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input checked="" type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業			
	施策の展開	53 生きがいつくりの推進	戦略事業	243 敬老大会開催事業								
	施策の展開		戦略事業									

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない				
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 平成 年度～ 年度～ <input checked="" type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 年度～ 平成 年度まで	敬老の日に市内3会場で敬老大会を開催。来場者に旭市文化協会・保育所等による演芸やお遊戯等を見ていただき楽しんでほしい、敬老思想を広めて、高齢者福祉の充実につなげる。 旭：2部(10:00～12:30、14:00～16:30) 東総文化会館 ①開会挨拶、②演目(演芸、お遊戯等) 海上：1部(10:00～14:30) 海上公民館 ①開会挨拶、②演目(演芸、お遊戯等) 飯岡：1部(10:00～14:00) いいおかユートピアセンター ①開会挨拶、②演目(演芸、お遊戯等)				
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等		
合併前から旧旭市・海上町・飯岡町で実施しており、高齢者福祉の充実を図るため現在まで継続実施している。	・17年度に1会場で開催し、芸能人を招いたが、参加者数が少なく、地区懇談会でも地区開催の要望が多かったことから、18年度から現在の3会場で芸能人を呼ばずに実施している。 ・高齢者数は年々増加傾向にある。高齢者のみの世帯も増加している。		・敬老大会に参加者からは、楽しませてもらった等の意見をいただいている。 ・車を利用できないため、送迎バスに乗り込みたいが近場に停車しないので、利用できない方もいる。 ・旭地区はバス利用者が少ないので、運行しなくてもよいのではないかと意見あり。		

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算) 単位:千円	
1.報償費	480 演芸謝礼
2.需用費	779 消耗品費、食料費、印刷製本費
3.役務費	847 通信運搬費
4.使用料及び賃借料	350 建物等賃借料
② 特定財源の内訳(1年度の決算) 単位:千円	
1.国庫支出金	
2.都道府県支出金	
3.地方債	
4.その他	

事業費	1.報償費	千円	280	360	380	480	480
	2.需用費	千円	691	723	755	779	922
	3.役務費	千円	644	792	817	847	922
	4.使用料及び賃借料	千円	550	287	279	350	380
	事業費計(A)	千円	2,165	2,162	2,231	2,456	2,704
財源	1.国庫支出金	千円					
	2.都道府県支出金	千円					
	3.地方債	千円					
	4.その他	千円					
	5.一般財源	千円	2,165	2,162	2,231	2,456	2,704

前年度増減理由	出演者増などのため。
---------	------------

従事職員数 常時 人 最大 人 × 日 = 延べ 人

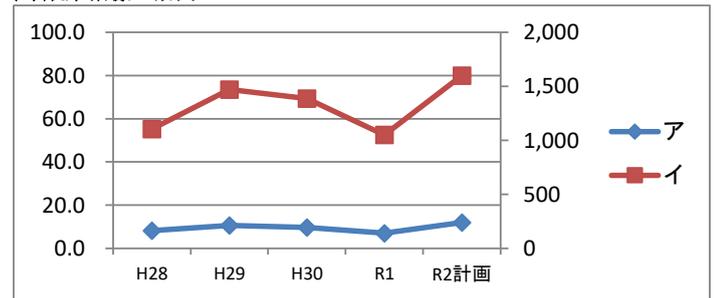
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動) 市内三会場で敬老大会開催。 大会後、アンケート実施。	ア 演目数 イ 開催箇所数	件 箇所	141 3	130 3	134 3	114 3
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	対象意図 市内に居住する70歳以上の高齢者 敬老大会に来場することにより、高齢者の交流を促進し、演目を楽しんでいただくことで長生きしてよかったと感じていただく。 対象意図	ア 敬老大会参加率(敬老大会参加数/70歳以上高齢者数) イ 敬老大会参加者数	% 人	8.2 1,106.0	10.6 1,471.0	9.7 1,388.0	7.1 1,050.0

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通		⑤	
	小さい			
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
④⑤	(4)			
⑥				
⑦⑧				
⑨				

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難											
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	向上	横ばい	低下	比較	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度
評価内容	(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由) (低下の場合、その理由)		天災の影響により参加者減となった。				成果動向	28年度	29年度	30年度	1年度	2計画
							ア	△0.8	2.4	△0.9	△2.6	4.9
							イ	△84	365	△83	△338	550
③ 今年度取組事項	時期	内容		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他()							
(2年度に取り組む主な事項について記載)	9月	曲芸・お囃子等のプログラムの充実		9月	今年度は天災があったため、次年度は今年度で改善をおこなった事項を再度行い推移を見たい。							